

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



ジャンヌと
シヨタマスターが
ズッコンバッコンする本





最初は
目を合わせて
貰えませんでした

ご...
ごめんなさい...



あなたに
会えて
本当に良かった

サーヴァント
ルーラー
ジャンヌ・ダルク



召喚時

ぶわっ



あの…
どうか
されましたか？



マスター…
ですよ？



い…いえ
これからよろしく
お願いしま…す

召喚された時から
どこか
よそよそしく—



このままでは
作戦にも
差し支えると
感じー

ある晩
思い切って
マスターの部屋で
話し合うことに
したのです



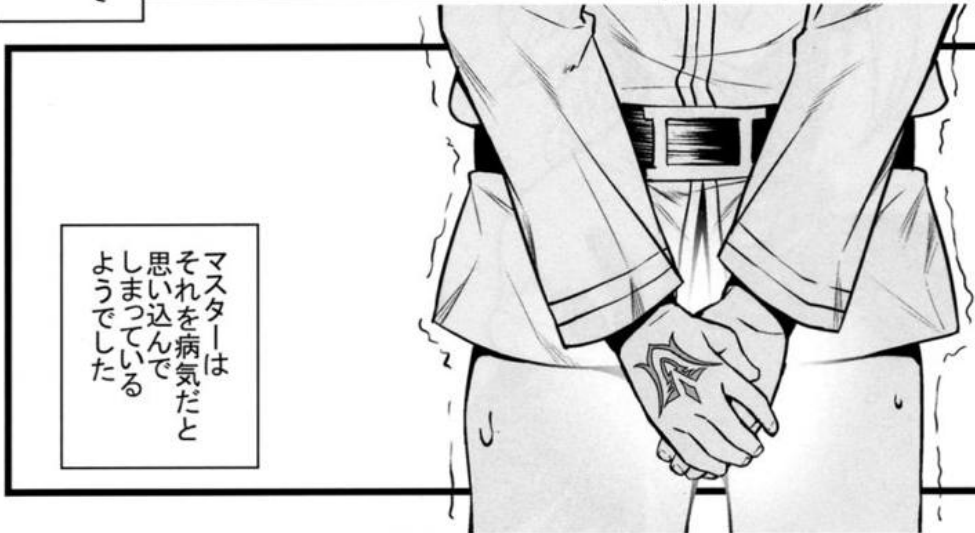
コミュニケーションも
ままなりません
でした…



マスターが
言うには

初めて私を
見た時から
胸が苦しいと

目を合わせるだけで
思考が止まって
しまうー



そして

男性器が
大きくなつて
しまうのだと

マスターは
それを病気だと
思い込んで
しまっている
ようでした



大丈夫です！

こうすれば
治まります

病気でもない
ですから



ジャンヌ
さんっ

ダメ…っ！

はずかしい
…っ！



でも おちんちんが 変です!

苦しい ですか?

い...いえっ 何だか フワフワして...

それにその... おしっこが... 出ちやいそうで...!!

いいですよ いっぱい出して スッキリしましょう

がく がく



お...おしっこが 白い...!? やっぱり

あっ...これは その...病気では ありません

どろ

でもドロって して...

えっと...仮に 飲んでしまっても 人体に害は ないようです

あっ
ああっ!



それを 飲むの...? あっ!

へっ



ビュッ!



ふふ... 飲んでしまい ました

それはマスターに 落ち着いて もらおうと 咄嗟の行動でした



カルデアの
廊下



それがきっかけとなり
マスターの男性器の
お世話をすることが
私の日課となりました

ジャンヌさんっ

また
出ますっ

ぢゅぽっ
ぢゅぽっ

ぢゅぽっ
ぢゅぽっ



全部
飲んでくださいっ
ジャンヌさんっ!

毎日
私は求められる度に
身体を使って
性処理行為を
していました

飲んで
っ……!

手で扱き
口で啜え

マスターの
寝室

あっ

ひあっ

ぬぽっ

ぬぽっ



マスター！
どうしても
ですか？

~~~~~

その日は  
マスターが  
私の胸部

おっぱいを  
見たがり  
ました

ふん  
ふん

ふん



おっぱい...  
ジャン又さん  
の...!!

あんっ!?

もう...  
見るだけという  
約束だった  
はずですよ?

ちゅ

ちゅ

ごめんなさい...  
でも我慢  
できなくて...



いつもよりも  
男性器が  
熱いように  
感じました

吸われてる...  
乳首が伸びて  
しまいそう...

ちゅ  
ちゅ

やはり男性は  
おっぱいが  
お好きなので  
しょうか...

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ





ジャンヌ  
さんっ!!  
もっど...!!  
もっどっ!!

がばい

はもっとい♡  
私のおっぱいを  
楽しんで  
くださいね♡



ぬぶ  
ぬぶ  
ぬぶ  
ぬぶ

んちゅ♡



ふふ♡  
おっぱい  
しながらの  
おしっこは  
気持ちいい  
ですか?♡

びゅ

るる



精液の香りが  
鼻腔をくすぐり

ふー♡

男性器の  
奥に残った  
おしっこを  
吸いだした時



まっ  
また射精るっ

どどど

びゅ

私は  
下腹部の疼きを  
抑えられなく  
なっていました

ダメ：  
自分でしても  
満たされない

マスター！  
お願いが  
あるのですが

貴方に  
触って欲しい  
ところが  
あるのです…

うん！！  
ボク頑張るから  
何でも言つて！

ではここを  
お願いします♡

は…はいっ

女の人って  
こうなつて  
るんだ…

初めて見る  
女性器に  
マスターは  
釘付けで

プニプニしてて…  
それに  
何だか  
ヌルヌルしてる…

ちゅん

ちゅん

小陰唇を  
幼く小さな  
その指でなぞり  
私の反応を  
窺っている  
ようでした

ちゅんちゅん  
ちゅんちゅん  
ちゅんちゅん  
ちゅんちゅん





ふふ…  
ではマスター…  
私がいつも  
しているように  
お願いします♥

視線が刺さるほど  
奥まで観察されて  
しまいました

ぱあ

うん…!!  
じゃあ  
やってみます  
…!!



マスターは  
私の女性器を  
閉じたりを  
繰り返して

どんな  
感じですか?  
初めて見る  
女性の大事な  
穴は…?

パクパクして…  
お口みたいで  
飲み込まれ  
そうです…

くっ



そうしてマスターは  
性器に  
口付けをしてから

私の性器に  
舌を這わせました

んっ  
あっ



あつ  
ごめんなさい!!  
痛かったですか!?

いえ  
大丈夫です…  
少し驚いて  
しまっただけ…

そのまま  
穴の中も  
触ってもらえ  
ますか?

は…はいっ



この丸いの  
何だろう…?



そっ…  
そこですっ…  
マスター♥

ここ?  
ツプツプ  
してる所?

ええっ  
そこを指で  
たくさん

あっ♥あっ♥



そのまま  
クリトリス

丸いお豆の  
ようなものも  
弄ってください♡

こ…  
こ…  
か？

んあっ♡  
ええ  
お上手  
ですよ…♡

そうやって  
激しく…!!

あっ♡

あっ♡

ぢゅぶっ  
ぢゅぶっ

マッ…マスターっ  
離れてっ



あめ  
あめ

私はマスターに  
潮を噴きかけて  
しまいました

とても  
恥ずかしい行為  
でしたが

当のマスターは欲情し  
自身の男性器を  
手で抜き  
勃起させていました

こんなに  
たくさん  
ビュッて…

おしっ…  
ジャンヌさんが  
僕と同じように…

まるで今から  
私を孕ませる為に  
準備をしているかの  
ようでした



ぢゅぶ

と…  
止まらない…

私はその本能を  
受け入れて  
あげたいと  
感じたいです

マスター…  
貴方の  
だ…男性器を

私の  
ちっ…膣に  
挿入して…  
下さい

はっ

はっ

だ…  
だんせい？  
ち…っ？

あ…  
う…

マスターの  
お…  
おちんちんを

私の  
パクパク  
してる穴…  
おまんこに  
挿にゅ…

お  
あ

ズボズボって  
入られて  
ください♡

おちんちんを  
ここに…!!

あつあれ？  
入らないっ

アセ

アセ

ふふ…  
落ち着いて  
ください  
マスター

おまんこは  
逃げません  
から…♡

クチュ

クチュ

さあ…  
根元まで  
挿入れてください  
♡





いいですよっ♡  
このまま  
おまんこの奥に  
注いで下さいっ♡





ふふ…  
とても  
頑張りました  
からね…♥

マスター  
仰向けになって  
もらえますか？

ギン…

は…はいっ

今度は私が  
動きますね♥



うわ…  
おちんちんが  
飲み込まれて  
いく…

うん…  
中がキョってして  
動くだびに  
おちんちんが  
溶けるような  
感じがしました…

あら？  
マスター  
まだおちんちんは  
硬いままですね♥

もう一度  
したいですか  
♥

はい…！  
でももう  
腰が  
動かなくて



どうでしたか？  
性交…いえ？  
おちんちんで  
ズボズボして

私のお腹の中に  
おしっこを  
たくさん出して

ビッ

ビッ





そうやって  
マスターには  
快楽に集中して  
もらうため

膣内を  
締め

ギョッ

ギョッ



マスターは  
おっぱいが  
好きですね

あんっ♡

もっ♡

もっ♡

んっ♡

うんっ  
だつて  
ジャンヌさんの  
おっぱい  
とても  
柔らかいから



ひあうっ!!  
しっ  
搾られるッ!!

抜きあげるように  
おちんちんを  
刺激しました

ギョッ

ギョッ

ギョッ



まるで  
私がマスターを  
犯しているような  
背徳感...

まだ幼い  
マスターを  
こんなにも性に  
溺れさせて  
しまつて...

でも腰が  
止められ  
ないっ♡

それが  
どうしようもなく  
私のメスを  
昂ぶらせるのでした

好き...

好き!!

ズボッ♡

ズボッ

ズボッ♡

ジャ...  
ジャンヌさんっ

びっ

びっ



それ以来  
マスターのおしっこは  
私のおまんこが  
飲み干すように  
なりました

ジャンヌ  
さんっ!

今日も  
中に……!

ばいっ  
ばいっ  
ばいっ

ぶるぶる  
ぶるぶる  
ぶるぶる

ばいっ  
ばいっ  
ばいっ

ばいっ  
ばいっ  
ばいっ

ばいっ  
ばいっ  
ばいっ

はい♡  
また溢れるくらい  
出してください♡

マスターっ…  
そんな事を  
口にしないで  
下さい……!!

恥ずかしい  
です…♡

すごい…  
ジャンヌさんの  
お尻の穴が  
ピヨンピヨン  
跳ねてる…

ごめんなさい  
でも小さくて  
かわいい穴  
だったから…

もう…  
エッチな  
マスター  
なんですから♡





外であつても  
任務中でも

二人の性器が  
疼く度に



私からマスター  
を誘うようにも  
なりました

せんぱいっ  
こっちはっ  
すっ



おちんちんを  
ハメて

子種を  
注がれて

性器を  
溶け合わせる  
かのように  
私達は快樂に  
浸りました

マスターっ

いくっ

いくっ

アッ

マスターがより  
興奮する  
行為も  
解ってきました



ジャンヌさん  
もうこんな  
ヌルヌルして  
ます...

僕もそろそろ  
中に  
出したいです  
!!!



はい♡  
今日もたくさん  
お願いしますね♡

もみ♡

おしっこ袋を  
優しく  
マッサージして  
あげるとー



匂いも  
凄くて  
!!!

性器を  
マスターの顔に  
擦り付け  
愛液で  
マーキングしたり

♡♡♡

赤ちゃんのお部屋が  
パンクしちゃう  
ほどの量が  
注ぎ込まれます

おまんこが  
おしっこで  
ふやけて  
しまいそうです  
♡♡♡

もしこの体が  
受肉したもので  
あれば  
今頃は孕んでも  
孕みきれなかった  
でしょう



そうやって  
マスターが  
必死に射精し  
お胎が  
満たされると

マスター！  
中にっ

中にたくさん  
下さいっ！

とどろ

とどろ  
とどろ

ぶぼっ

ぶぼっ

ぶぼっ  
ぶぼっ

とても子宮が  
温かくなります

精液の  
熱さでは  
ありません

あっ

ほん

ほん

ほん

ほん

ビュルルル

んっ

すっ

マスターの  
おちんちんに  
身を委ねる  
だけで

壊れる  
壊れる

「サーヴァント」  
でもなく

「女」でもなく

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

ズボ

イク

イク

イク

イク

ただの  
「メス」として  
幸福感に  
包まれるからです



マスター...?  
ポっとして  
どうか  
されましたか？



うん...その...  
ジャンヌさんを  
初めて見た時に  
綺麗な人だと  
思ったんだけど

は は

♡  
♡  
♡  
♡



おちんちん  
ハメてる  
時の方が  
ずっと綺麗な  
っで

私  
ジャンヌ・ダルクは



あーっ♡  
あーっ♡  
あーっ♡  
あーっ♡  
あーっ♡  
あーっ♡  
あーっ♡  
あーっ♡

びゅる  
びゅる  
びゅる  
びゅる

びゅる

びゅる



マスター♡  
おちんちんを  
抜かずにこのまま  
もう一度  
しませんか？

え？  
休憩しなくて  
大丈夫ですか  
...？

はいっ  
とても  
したいんです  
今すぐ...♡

マスター無しでは  
いられない  
体になって  
しまいました♡



と  
言  
う  
こ  
と  
が  
あ  
り  
ま  
し  
た

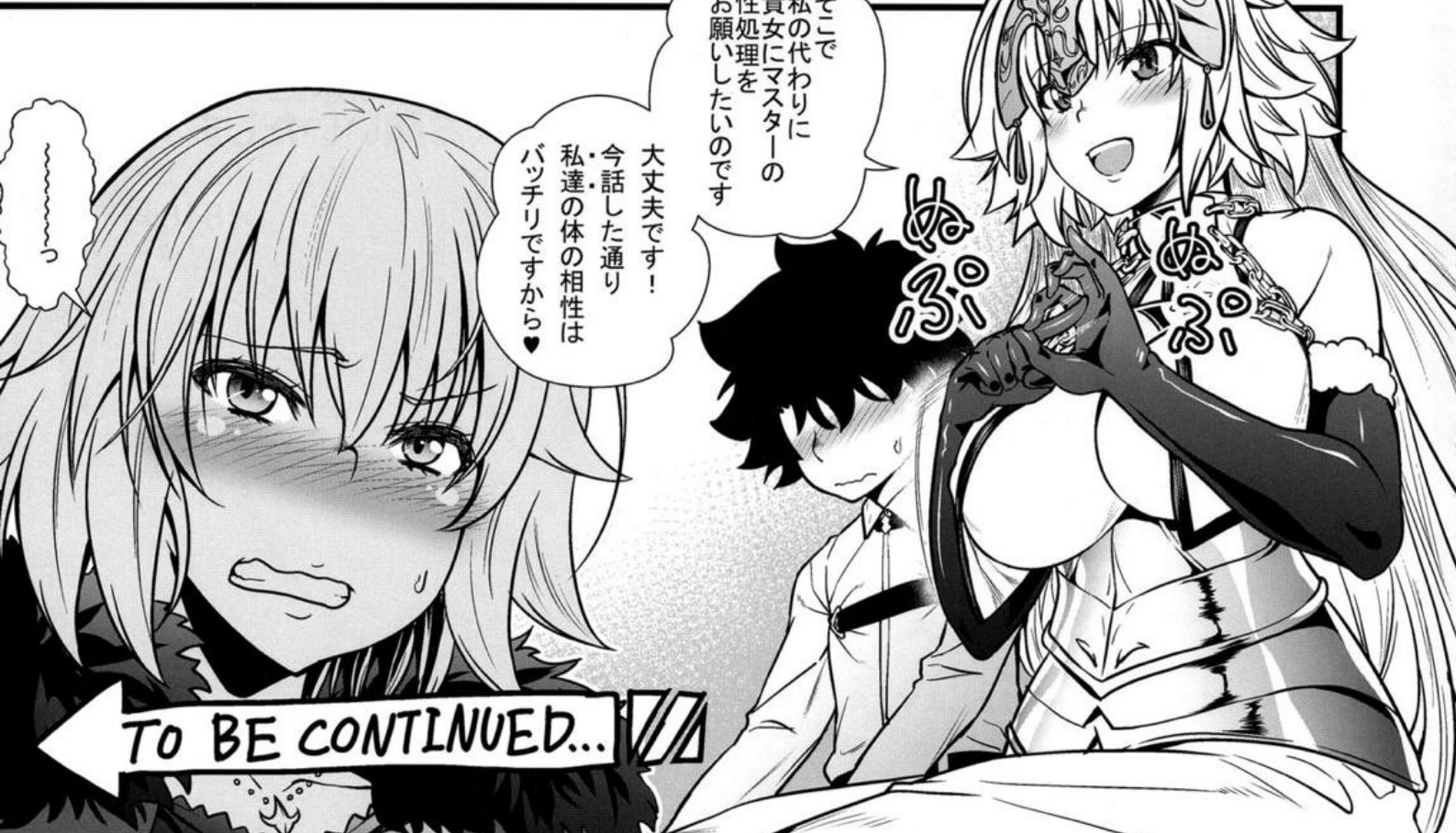


.....



ええ：実は  
次の特異点では  
編成の都合で  
貴女と違い  
私はマスターに  
同行できません

何であんたらの  
色ボケ話を  
ナレーション調で  
ご丁寧に  
聞かされなくちゃ  
ならないのよっ!  
縊り殺されたいの!?



そこで  
私の代わりに  
貴女にマスターの  
性処理を  
お願いしたいのです

大丈夫です!  
今話した通り  
私達の体の相性は  
バッチリですから♡

ぬるる  
ぬるる  
ぬるる

← TO BE CONTINUED... //



はじめましてorお久しぶりです。  
「絶望の畔、懐かしい人の名を叫ぶ」  
それは課金に使った諭吉、846号です。

この度は  
「ジャンヌとショタマスターがズッコンバッコンする本」を  
お取りいただき誠にありがとうございます。  
お使いいただけたのなら幸いです。

おねショタFGO本三冊目です。  
コミケ申し込み当初は、  
ジャンヌとジャンヌ・オルタとショタマスターの  
3P本にしたかったのですが、  
ネーム練るうちに色々描きたいものが浮かんできたので、  
オルタはこの次、できれば冬コミに…！

これを描いている時点では、  
今年の水着鯖は誰になるのか不明ですが、  
はっきりしているのが一つ。  
さようなら八月のお給料、  
こんにちはは大量のマナプリ。

奥付

◆ 誌名 ◆  
ジャンヌとショタマスターが  
ズッコンバッコンする本

◆ 発行日 ◆  
2018年 8月12日

◆ 印刷 ◆  
ねこのしっぽ 様

◆ サークル ◆  
丸色季候

◆ 発行者 ◆  
846号

◆ Twitter ◆  
<https://twitter.com/846Go>

◆ pixiv ◆  
<http://www.pixiv.net/member.php?id=9757>

◆ 連絡先 ◆  
yasiro\_noir@yahoo.co.jp

ではまた次回も、  
よろしく願いいたします。

846号

無断転載厳禁、  
18歳未満の購読を禁止します。



**MARUIRO\_KIKOU**  
**2018 SUMMER**